

2025年 9 月 22 日

関係各位

国立大学法人豊橋技術科学大学

学長 若原 昭浩

共同研究等における知的貢献費の導入について

平素より本学の教育研究活動へのご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

本学では、共同研究等の遂行のため、民間機関等の皆様には研究遂行のための直接経費及び産学連携経費（間接経費）、必要に応じ研究料等その他経費を研究経費としてご負担いただいております。

文部科学省及び経済産業省から示された「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」（平成 28 年度及び令和 2 年度追補版）では、研究者は、大学等の「知」の蓄積そのものであり、価値創出の源泉であり、研究者が特定の企業との共同研究にコミットし成果を生み出すことに価値を認め、その対価を共同研究の料金に含めることは、「知」の社会的価値の評価及び投資となり得るものと示されました。これを受け、本学において研究力の向上に繋がる制度改革について検討を行い、研究者の「知」に対し価値付けを行い、産学官連携を通じた価値創造へ繋げることを目的とし、主に企業の皆様を契約相手方とする共同研究等において、研究者の「知」への対価を「知的貢献費」として新たに創設し、2025 年 10 月 1 日以降の日付で契約（変更等を含む）を締結する共同研究、受託研究、共同研究講座を対象に導入いたします。（制度の詳細については別紙をご覧ください。）。

本学では、より一層研究機能の強化を図り、その成果を社会へ還元できるよう努めてまいりますので、今回の改定についてのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○改定内容

- ・ 共同研究等の研究経費に「知的貢献費」を新設します。金額は規定の範囲内で交渉により決定し、産学連携経費は直接コスト（直接経費と知的貢献費）の合計額の 30%を計上するものとして取り扱います。

○対象及び適用時期

- ・ 2025 年 10 月 1 日以降の日付で契約（変更等を含む）を締結する共同研究、受託研究、共同研究講座を対象とします。

【本件に係るお問い合わせ先】

国立大学法人豊橋技術科学大学

研究推進課産学連携係

TEL:0532-44-6983

E-mail : chizai@office.tut.ac.jp

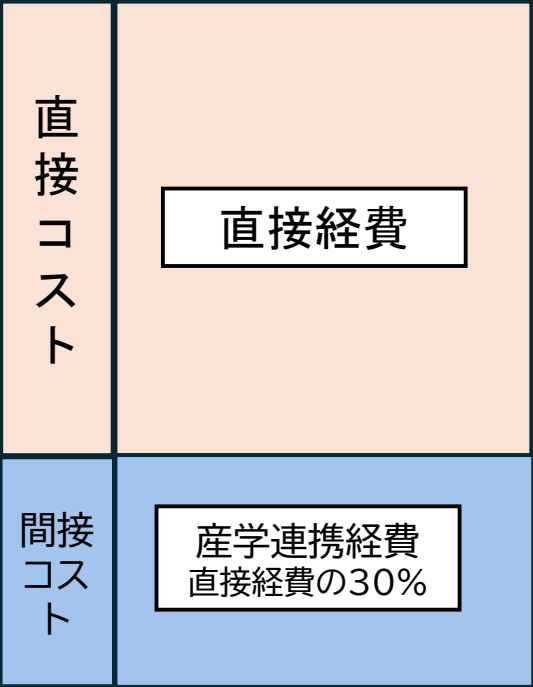
研究推進アドミニストレーションセンター

TEL : 0532-44-6975

E-mail : sangaku@rac.tut.ac.jp

民間機関等との共同研究等における知的貢献費の導入について

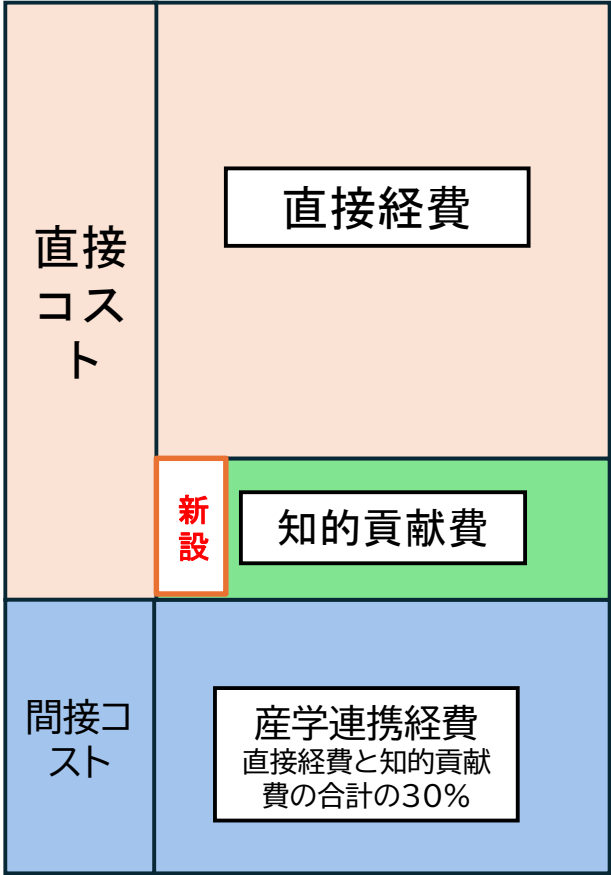
現行の共同研究費の構成



積算例

経費	金額
直接経費	1,000,000
産学連携経費	300,000

2025年10月1日以降



積算例

経費	金額
直接経費	1,000,000
知的貢献費	100,000
産学連携経費	330,000

各経費について

直接コスト

直接経費

共同研究等の遂行のために必要となる、謝金、旅費、研究支援者等の人件費、消耗品費等の直接的な経費。

知的貢献費

研究者の有する「知」の価値や共同研究や受託研究への関与時間に対する対価として、新たに設ける経費です。

知的貢献費は、研究者の高度な知見や共同研究への関与時間に対する報酬等を勘案し、大学(研究者)と企業で協議のうえ、決定します。

知的貢献費は、直接経費額の2%以上かつ100%を超えない範囲内の金額で直接経費とは別に計上します(1万円単位で計上)。

計上した知的貢献費は、研究者の処遇改善としての手当や研究環境改善のための経費として使用します。用途については、研究代表者が決定します。

間接コスト

産学連携経費

直接コスト(直接経費、知的貢献費)とは別に、大学全体の研究環境の整備等に充当する経費です。2025年10月1日以降に契約を締結する共同研究等については、原則、直接コスト(直接経費と知的貢献費の合計)の30%の金額を計上いただきます。